

# 岡山県の土地改良

## 第46回全国土地改良大会千葉大会開催

### ふさの国から飛び立て 水土里の恵み 力強く 未来に繋ごう水土里の礎

10月22日(火)、千葉県の幕張メッセにおいて第46回全国土地改良大会千葉大会が開催された。大会スローガン『ふさの国から飛び立て 水土里の恵み 力強く 未来に繋ごう水土里の礎』の下、全国から約4,000名の土地改良関係者が参集し、岡山県からは31名が参加した。

千葉県土地改良事業団体連合会の森会長の開会挨拶に始まり、主催者を代表し全国土地改良事業団体連合会の二階会長の挨拶があった。その後、千葉県の熊谷知事、千葉市の神谷市長の歓迎挨拶に続いて、農林水産大臣(代理：青山農村振興局次長)、桜田衆議院議員、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤参議院議員と宮崎参議院議員が来賓祝辞を述べた。

土地改良事業功績者表彰では、農林水産大臣表彰6名、農村振興局長表彰16名、全土連会長表彰41名に表彰状と記念品が授与され、岡山県からは赤磐市の友實武則市長が農村振興局長表彰を、岡山市の大森雅夫市長が全土連会長表彰を受賞した。

その後、青山農村振興局次長による基調講演に続き、篠本新井土地改良区の伊橋理事長から集落営農型基盤整備についての優良事例紹介があった。

最後に小糸川沿岸土地改良区の坪田主事と東葛北部土地改良区の小沼主事補による大会宣言が高らかに読み上げられ、次期開催地である佐賀県土連へ大会旗が引き継がれ式典の幕を閉じた。



【開会あいさつ】



【大会宣言】

#### 大会宣言

平坦な地形、温暖な気候と豊かな自然に恵まれた千葉県は、首都圏の台所として農業のさかんな県です。しかし、かつては川の氾濫や洪水、日照りと干ばつなどが繰り返され農家は甚大な被害を受けていました。

揚水ポンプが発明されてからは、先人たちにより印旛沼や手賀沼の大規模干拓事業や、大利根、両総等の国営用水事業のほか、水資源開発機構による水源開発事業などにより、用水路やポンプ場などの土地改良施設が整備され、適切な水管理が可能となり、今では全国でも有数の農業県となりました。

現在、千葉県内には174の土地改良区があります。

それぞれ先人たちが造成した土地改良施設を大切に維持管理していますが、土地改良区を取り巻く社会環境や自然環境の悪化は、言うまでもありません。特に千葉県内では、土地改良施設の老朽化とともにポンプ場などの電気代の高騰も大きな問題となっています。

私がいま、肌身で感じている事は、私たちと同じ若い担い手がないことと、農地・農村が持っている多面的機能の維持です。担い手不足に対して、農業への理解を深め、経営感覚のすぐれた新規就農者の確保のため、地域の関係者の皆さんと一体となって取り組む必要があると考えます。

また、多面的機能の維持については、私たち土地改良区と地域の方々の一層の連携強化が必要だと思えます。

また、土地改良区には複式簿記が導入され、運用しています。

しかし、職員も少なく、私は、簿記のスキル不足から大変苦労しています。周りの土地改良区の方々との意見交換や相談する機会があれば解決できる問題も多くあります。これからは土地改良区の合併統合や事務の広域化などが必要だと思えます。

本年6月に四半世紀ぶりに改正されました「食料・農業・農村基本法」の第29条には、土地改良施設の整備の推進とともに保全についても盛り込まれ、私たち土地改良区が直面している問題の解決につながるものと大変期待をしています。

農業は、国の礎と言われる産業です。農業を支える土地改良施設を、私たち土地改良関係者が一致団結して、これからもしっかりと守っていきます。

「ふさの国から飛び立て水土里の恵み、力強く未来に繋ごう 水土里の礎」の大会テーマのもと、農業・農村の重要性を共有し、水土里の礎を力強く未来に繋いでいく事を、今、私たちは誓います。

## 令和6年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会開催



6月25日（火）、岡山プラザホテルにおいて、中国四国各県土地改良事業団体連合会役職員が出席し、令和6年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会が開催された。

総会は、岡山県土地改良事業団体連合会の石井会長の開会挨拶に始まり、中国四国農政局の古賀次長と岡山県農林水産部の大賀参与から来賓祝辞をいただいた後、議事に入った。

議事では、石井会長を議長に選任し、以下の議案について審議され、いずれも原案どおり承認され、

令和7年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案・要望書により自由民主党、農林水産省、総務省、財務省及び中四各県選出国議員等へ提案、要望する活動計画が決定された。

議事終了後、中国四国農政局農村振興局の山田部長から「農業農村政策の動向」と題した情勢報告があった。

議 事	第1号議案 農業農村整備推進の要望について
	第2号議案 本年度の事業計画について

### 令和7年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案について

- 提案1 食料・農業・農村基本法の改正を踏まえた農業農村整備関連施策の強化と予算の確保
- 提案2 多面的機能支払交付金制度の拡充
- 提案3 土地改良区の運営基盤の強化
- 提案4 緊急浚渫推進事業債及び緊急自然災害防止対策事業債の延長

## 令和6年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会提案・要望活動

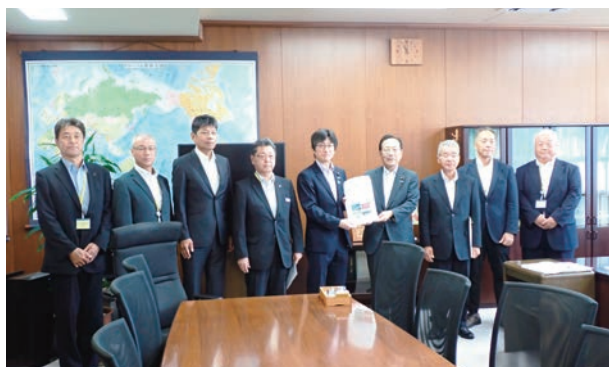
7月11日（木）～12日（金）、中国四国土地改良事業団体連合会協議会は、総務省、財務省、農林水産省に対し、計画的かつ着実な事業推進を図るため、総会で承認された4項目について提案・要望を行った。



馬場総務副大臣（当時）



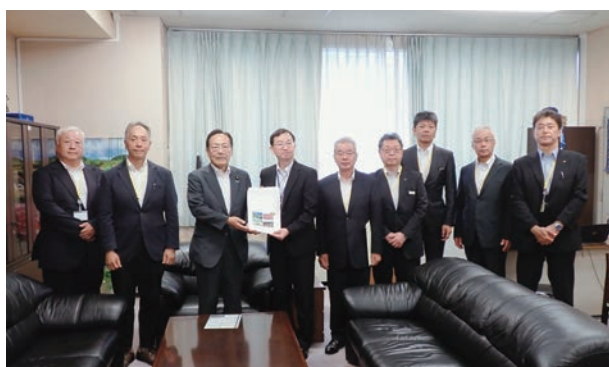
瀬戸財務大臣政務官（当時）



舞立農林水産大臣政務官（当時）



農林水産省 農村振興局 前島局長



農林水産省 農村振興局 青山次長



自由民主党 森山総務会長（当時）



参議院議員 進藤 金日子（秘書）



参議院議員 宮崎 雅夫（秘書）

## 令和6年度岡山県農業農村整備事業推進協議会総会開催

5月24日(金)、サンピーチ OKAYAMA において、令和6年度岡山県農業農村整備事業推進協議会総会を開催した。

本協議会は会員相互の連絡を保ち、岡山県内にお

### ■令和6年度岡山県農業農村整備事業推進協議会 総会議事

- 議案第1号 役員の選任について
- 議案第2号 令和5年度 事業報告について
- 議案第3号 令和6年度 事業計画について

### 令和6年度岡山県農業農村整備事業推進協議会 役員

会長	赤 磐 市 長	友 實 武 則
副会長	高 梁 市 長	近 藤 隆 則
副会長	勝 央 町 長	水 嶋 淳 治
副会長	岡山県土地改良事業団体連合会 副会長 常務理事	田 窪 行 雄

ける農業農村整備事業の推進に努めるとともに、地域農業の持続的な発展を図り、農村環境の改善に寄与することを目的としている。

総会は、25 会員中 22 会員が出席し、友實会長の挨拶に続いて、岡山県農林水産部の大賀参与に来賓祝辞をいただいた。来賓紹介に続き、友實会長が議長に選任され議事に移り、以下の議案すべてが原案のとおり承認された。

議事終了後、岡山県耕地課から「岡山県の農業農村整備の現状と施策」、農村振興課から「農地中間管理事業の概要」などの情報提供があった。



## 令和7年度農業農村整備事業関係予算概算要求に向けた要望活動 —岡山県農業農村整備事業推進協議会・岡山県土地改良事業団体連合会合同—

7月17日(水)～18日(木)、岡山県農業農村整備事業推進協議会と岡山県土地改良事業団体連合会は、総務省、財務省、農林水産省、自由民主党及び岡山県関係国会議員に対し、令和7年度農業農村整備事業関係予算確保に向けた要望・提案活動を行った。

県内の農業農村整備事業を安定的・計画的に推進していくため、現場ニーズに応えられる農業農村整備事業関係予算の確保、農業水利施設を活用

した防災・減災対策の更なる推進、土地改良区の運営基盤の強化について要望した。

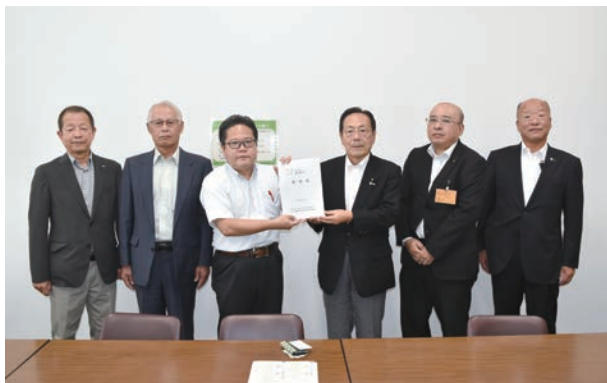
今回の活動は、推進協議会の会員を代表して倉敷市の松浦農林水産部長、県内土地改良区を代表して備南土地改良区の中原理事長と中濱事務局長、岡山県からは天野耕地課長、県土連は石井会長と田窪副会長常務理事らが参加し、地域の実情を訴えとともに、積極的な意見交換を行った。



総務省 自治財政局 大沢局長



進藤財務大臣政務官(当時)



財務省 主計局 山川主計官



農林水産省 農村振興局 青山次長



農林水産省 農村振興部 緒方整備部長



自由民主党 渡海政調会長（当時）



衆議院議員 加藤 勝信（秘書）



衆議院議員 橋本 岳（当時）



参議院議員 宮崎 雅夫（秘書）



参議院議員 小野田 紀美

## 岡山県土地改良事業団体連合会 令和6年度第1回監事会及び令和5年度決算監査

7月16日（火）、岡山プラザホテルにおいて令和6年度第1回監事会を開催するとともに、令和5年度決算監査を実施した。

田窪副会長常務理事、青野代表監事（美咲町長）の挨拶に続き、青野代表監事、成本監事（西大寺土地改良区理事長）を議事録署名人に選任し議事に入った。

議事第1号で令和6年度の監事会及び監査の計画が決定された後、監事会を一時中断し、令和5年度の決算監査を実施し、適正に処理されている旨了承された。

その後、監事会が再開され、議事第2号で監査結果の今後の取扱いについて説明を行い、議事第3号として業務受託契約のうち双方代理を回避するための理事と代表監事との契約について令和5年度の様態を報告した。



### ■監事会議事

- 議案第1号 令和6年度監査の実施計画について
- 議事第2号 監査結果の今後の取扱いについて
- 議事第3号 理事と代表監事との契約について（報告）

### ■監査

- 令和5年度決算監査  
（令和5年4月1日から令和6年3月31日）

## 岡山県土地改良事業団体連合会 令和6年度第1回理事会開催

8月26日（月）、岡山プラザホテルにおいて令和6年度第1回理事会を開催した。

石井会長の開会挨拶に続き、山崎副会長理事（鏡野町長）、矢野理事（高梁川用水土地改良区理事長）を議事録署名人に選任し議事に入った。



理事会承認事項である議案第1号の文書事務取扱規程の一部改正について説明を行い、原案通り承認された。理事会承認総会付議事項である議案第2号の令和5年度事業報告・貸借対照表・収支決算及び財産目録について説明を行い、青野代表監事（美咲町長）の監査報告の後、原案どおり承認された。同じく、理事会承認総会付議事項である議案第3号の令和6年度一般会計収支補正予算について説明を行い、原案どおり承認された。

### ■理事会承認事項

- 議案第1号 文書事務取扱規程の一部改正について

### ■理事会承認総会付議事項

- 議案第2号 令和5年度事業報告・貸借対照表・収支決算及び財産目録について
- 議案第3号 令和6年度一般会計収支補正予算について

## 岡山県土地改良区体制強化事業 受益農地管理強化委員会及び管理運営体制強化委員会の開催

6月3日（月）、岡山市の土地改良会館において、岡山県土地改良区体制強化事業受益農地管理強化委員会及び同管理運営体制強化委員会を、中国四国農政局、岡山県及び関係市・土地改良区等の委員出席の下で開催し、令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について承認を得た。



受益農地管理強化委員会



管理運営体制強化委員会

## 令和6年度新規担当者研修、換地計画実務研修 及び換地委員等実務研修開催



7月9日（火）～10日（水）、岡山市のピュアリティまきびにおいて、令和6年度新規担当者研修、換地計画実務研修及び換地委員等実務研修を開催した。

当研修は土地改良区体制強化事業実施要綱に基づき、換地事務担当者の技能向上及び換地業務の円滑な遂行を図るために当会が毎年開催しており、今年度は県・市町村職員、地元換地委員等26名が参加

した。

1日目は主に換地に関連する制度についての講義、2日目は換地の具体的な作業についての講義とあわせ、換地計画書作成など実務に即した研修を行った。

参加者は、換地委員の役割や実際に換地を行う上での疑問点について質問するなど、熱心に耳を傾けていた。

## おかやま水土里ネット女性の会 令和5年度総会及び研修会開催

6月20日（木）、岡山県立図書館において、令和6年度おかやま水土里ネット女性の会総会及び研修会が開催された。当日は、県内土地改良区と県土連の女性の会会員35名が出席し、野口会長の挨拶に続いて、岡山県土地改良事業団体連合会田窪副会長常務理事に来賓祝辞をいただいた。来賓紹介に続き、野口会長が議長に選任され議事に移り、すべての議案が原案のとおり承認された。

議事終了後、フリーアナウンサーの中村恵美氏から、「コミュニケーション講座～イライラの連鎖から笑顔の連鎖へ～」と題したアンガーマネジメントの研修会が行われ、より良い人間関係づくりの方法について学んだ。



令和6年度おかやま水土里ネット女性の会 役員		
会長	野口 智美	牛窓町土地改良区
副会長	小坂 初江	砂川右岸土地改良区
監事	武田 知恵	足守土地改良区

- 令和6年度おかやま水土里ネット女性の会総会議事
- 議案第1号 令和5年度事業報告及び決算について
- 議案第2号 令和6年度事業計画及び予算について
- 議案第3号 役員を選任について

## 中国四国水土里ネット女性の会 令和6年度通常総会及び研修会

6月27日（木）、岡山市の岡山国際交流センターにおいて、中国四国水土里ネット女性の会令和6年度通常総会及び研修会が開催された。当日は各県女性の会の役員や、各県土連の職員など約32名が出席した。

檀床会長（とっとり水土里の女性会会長）の開会挨拶に始まり、中国四国農政局古賀次長、参議院議員宮崎雅夫後援会奥田氏、進藤金子参議院議員（ビデオメッセージ）の来賓挨拶があった。その後議事に移り、以下の議案すべてが原案のとおり承認された。

続いて、中国四国農政局農村振興部の山田部長から「女性の活躍推進について」の情報提供があり、その後の講演では、中国四国農政局農村振興部防災課の稲田課長から「農業用水に関する学びと気づき～海外での仕事経験を通じて」をテーマに、スリランカ、インドネシア、バリ島、カンボジアの水土里についてのお話があった。



- 中国四国水土里ネット女性の会 令和6年度総会議事
- 議案第1号 令和5年度活動報告について
- 議案第2号 令和6年度事業計画（案）について



## フルーツカッティングワークショップ（おかやま水土里ネット女性の会） —県産果物を使ってフルーツカッティングに挑戦—

9月10日（火）、岡山市中区桑野の岡山ふれあいセンターにおいて、フルーツカッティングワークショップが開催された。

女性の会のネットワークを活用して集めた岡山県産のフルーツを使って、おかやま農業女子のメンバーの太田佳美さんにフルーツカッティングを教わることで、県産果物の魅力発信や産地のPRに役立てるとともに、出席した21名の会員の親睦を図った。

今回使用したフルーツの生産者は、会員が所属する土地改良区の理事長や組合員で、集められたシャインマスカット、ピオーネ、クインシーナ、足守メロン、いちじくなどを栽培する時の工夫や想いなどを聞かせてもらった。カッティングが始ま



ると、会員のほとんどは主婦であるため、手慣れた感じで着々と仕上げていった。

最後に、お互いの出来栄に感想を言い合いながら、和気あいあいとした雰囲気ですべて終了した。

参加者からは、「ひと手間加えるだけで、こんなにも美しくなるのかと驚かされた。」「同じフルーツを使い、同じ技術を学んでいても、それぞれの個性が溢れた作品になっていて面白かった。」等の声があった。

## 北条砂丘土地改良区現地視察及びとっとり水土里の女性会交流会 （おかやま水土里ネット女性の会）

10月18日（金）、鳥取県東伯郡において北条砂丘土地改良区での現地視察及びとっとり水土里の女性会との交流会が開催され、おかやま水土里ネット女性の会から14名が参加した。

北条砂丘土地改良区では佐渡参事から「北条砂丘の散水方法の移り変わり」と太陽光発電施設設置までの道のりと題し、土地改良区の概要や北条砂丘の過酷な状況下でのさつまいも畑への水まきを経て、ホースかんがいからスプリンクラー散水、散水の自動化と散水方法の移り変わりの中での土地改良区の役割や、維持管理している太陽光発電等の話を聴かせてもらった。また、散水施設を管理している中央管理室を案内してもらいながら説明を受け、有意義



な研修となった。

昼食会では、とっとり水土里の女性会と意見交換をも行い、その後、鳥取県を代表する大山乳業の工場見学を通して懇親を深めた。

最後に、耕作放棄地解消の事例として、とっとり水土里の女性会が耕作管理している芋畑において、慣れないさつまいもの収穫を額に汗しながらも楽しく和気あいあいと行った。

今回、檀床会長を始め、とっとり水土里の女性会の皆さまのご協力をいただき、晴天に恵まれた和やかな時間を過ごしなが情報収集や交流を図ることができ、自分で収穫した芋のお土産を手にして帰路につくことができた。

## 農業用水路でアマゴやアユのつかみ取り —六ヶ土地改良区が「田んぼの学校」を5年ぶりに開催—



7月21日（日）、真庭市中地区を流れる六ヶ幹線水路で、小学生以下を対象に「田んぼの学校—水路を利用した魚つかみ取り大会」が開催され、夏休みの思い出づくりにと地元児童と保護者ら約200名が参加した。

この催しは、農業用水や水路の重要性和、水路が有する多面的機能を理解してもらおうと、水路を管

理する六ヶ土地改良区が平成16年から開催していたが、新型コロナウイルス禍などの影響で今回5年ぶりの開催となった。

水路の100m区間を堰き止めて、ウナギ、アマゴ、ニジマス、アユの4種、約2,000匹が放たれ、Tシャツや短パン姿の子ども達が懸命に魚を追いかけた。最初は逃げまどう魚に悪戦苦闘していたものの、次第につかめるようになり、子ども達の大きな歓声と保護者からの声援が響き渡った。



### 【水土里ネット六ヶ（真庭市）】

昭和27年8月2日設立

地区面積 84ha 組合員 238名

理事長 岡田 暁

探

農林漁業団体<sup>\*</sup>に勤めていた住所未登録の方を

# 探していています!



**このままでは 特例一時金のご案内ができないため、支給できません!**

**チェック まずは、ご自身が特例一時金の対象者なのか、セルフチェック!**

特例一時金の対象者は、農協、漁協、森林組合などの農林漁業団体<sup>※</sup>にお勤めされた方です。以下の項目にチェックのある方は対象者の可能性があります。

短期間でお辞めになった方  ご結婚されて苗字が変わった方  県外に引越されている方

※ 農林年金の対象団体は、農協、全農、経済連、県農、ホクレン、全共連、共済連、農林中央金庫、信連、厚生連（厚生連病院、厚生病院）、漁協、信漁連、漁船保険、漁業信用基金協会、漁業生産調整組合、漁業共済、森林組合、酪農協、開拓農協、農業共済組合、土地改良区、土地改良連合会、農業会議、農業信用基金、開拓融資保証協会、たばこ耕作組合、農事組合法人などです。

**お心当たりのある方は、  
下記までご連絡を!**

また 特例一時金の**請求**には**期限**があります

特例一時金給付の請求期限(時効)は  
**令和7年3月末**

農林年金  
住所登録センター

☎0120-199-155

(受付時間) 9時~17時(土・日・祝日を除く)

農林年金 農林漁業団体職員共済組合

農林漁業団体職員共済組合

<https://www.norin-nenkin.or.jp/>

東京都台東区秋葉原2-3

農林年金 🔍 検索



### 岡山県の土地改良 題字:石井正弘書 第617号 令和6年11月29日発行

発行所●岡山県土地改良事業団体連合会 〒700-0824 岡山市北区山下1丁目3番7号 県土連ビル  
☎086-225-0921 fax086-226-0068  
総務部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館3F・2F  
☎086-207-2200 fax086-207-2202 e-mail:info@okadoren.or.jp http://www.okadoren.or.jp  
岡山ため池保全管理サポートセンター 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館2F  
☎086-207-2324 fax086-272-3937  
ため池相談窓口(月、木) ☎086-207-2282  
事業部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館2F  
☎086-273-2110 fax086-272-3937  
事業部技術第三課 〒708-0051 津山市椿高下128-1  
☎0868-35-2178 fax0868-35-2179

